

福祉文教常任委員会協議会 説明資料

令和6年1月30日

大磯町立大磯幼稚園の認定こども園化意見交換会の実施結果について

資 料

| | | |
|----------|-------|---|
| 意見交換会の概要 | | 1 |
| 主な意見等 | | 1 |

子育て支援課

1 意見交換会の概要

開催日時： 令和6年1月20日（土） 10時～

開催場所： 福祉センター「さざれ石」 レクリエーション室

開催目的： 大磯町立大磯幼稚園の公私連携幼保連携型認定こども園への移行及び園舎の新築整備の方向性を決定したことに対する説明及び意見交換

参加者： 25名

2 主な意見等

(1) 認定こども園移行の方向性に対する意見

- 町立園の存続を望んでいた。園の運営方法等が決定される前に大磯幼稚園の在園児保護者の意見を聞く機会を定期的に設け、大磯幼稚園の園運営のよい部分を引き継ぐことに努めてほしい。
- 公私連携幼保連携認定こども園は、町と事業者で協定を締結し、民営化しても町が運営に関与できる方式だというのが、協定に基づき運営されているか開園後も定期的に確認を行い、必要に応じて指導を行ってほしい。
- 待機児童となっており、大磯幼稚園の認定こども園移行に期待をしていた。認定こども園開園までの間の待機児童対策として、0～2歳を保育対象とした小規模保育事業の実施等を行ってほしい。
- 令和6年4月の認定こども園開園という町の説明を信じて大磯幼稚園に入園したが延期となり、失職の可能性や生活費の問題などを抱えどのように生きていくのか途方に暮れている。令和8年4月には認定こども園を確実に開園させていただきたい。また、町立と民営のどちらが優れているかということではなく、大磯町の子どもたちにとって素晴らしい保育施設になるよう全力を注いでほしい。

(2) 認定こども園整備工事や園運営の引き継ぎについて

- 整備工事により大磯幼稚園の園庭の利用が制限されるが、園児の安全を確保した上で近隣の公園等を活用し、子どもの活動の機会を確保してほしい。
- 園運営の引き継ぎにあたっては、大磯幼稚園の教諭と民間事業者の教諭が行う合同保育の実施期間を確保するとともに、開園後も大磯幼稚園の教諭を一定期間派遣することを検討し、園児に与える影響が最小限となるよう努めてほしい。

(3) その他

- 認定こども園移行の進捗や説明会の開催等の情報は、大磯幼稚園在園児の保護者や町内の子育て世代の保護者に対し、丁寧に周知し情報共有してほしい。